

秋をいろいろ運動会

— はなやかに5会場で —



ガンバレ、ガンバレ (中川小で)

秋は、運動会とともに深まってゆく。さわやかな秋の日ざしをうけて、村立小中学校の運動会が、九月二十七日の内城田中を皮切りに、十月二日は内城田小と小川郷小中、三日は中川小中の一之瀬小中と、五会場それぞれ開かれた。どの会場も快晴に恵まれ、年に一度の運動会とあって、家族連れでいっぱい。むしろの上で持参のおやつや手弁当に舌づつみをうちながら、わが子の競技に身を乗りだして応援するお父さんや、かわいい孫の踊りを満足そうにながめるおばあちゃんなど、忙しい稲の取り入れのひとときを運動会で楽しんだ。

共同募金にご協力を



「赤い羽根」でおなじみの、共同募金運動が、ことしも、十月一日から始まっています。世の中の、貧しい不幸な人々をなくすため、みんなが、幸福をわかちあって明るい社会をつくろうというこの運動は、ことしで十九年目です。あなたの、わずかな善意が、多くの人々を救います。目下、各婦人会を通じて、みなさんにご協力をおねがいしています。

本村の募金目標額は、十四万余円で、一世帯当りでは八八円程度です。

犬は正しく飼いましよ

最近、犬が田畑を荒らしたり、人に危害を加えるといったことが、しばしば聞かれます。

犬の飼育については、昭和三十九年三月に設定された県の飼育犬取締条例で定められています。それによると犬を飼育する人は、次のことを守っていただく必要があります。

- ① 飼育犬は、おりに入れて、人に危害を加えないようつな
- ② 飼育犬が他人のものを荒らしたりしないよう管理し、また荒らした場合は清掃すること。
- ③ 人をかむくせのある犬は、口輪をつけること。
- ④ 飼育犬が人をかんだ時は、保健所長に届けることなど。

度会村の登録犬は二六二頭。

訂正

前号、関西茶品評会入賞者の記事で、三等、世古信太郎(麻加江)は、二等の誤りです。訂正します。

芳樹君、早く元気に 村あげての献血運動

内城田小学校五年、坂谷芳樹君（牧戸、坂谷光雄さん四男）は、生れつきの心臓疾患で、今春、東京女子医大病院に入院、治療を受けているが手術をしなければ、健康な体になれないため、近く、榊原博士により手術を受けることになった。

しかし、手術には、六千Cの血液が必要で、それも、度会村で確保しなければ、手術が受けられないため、大野村長の提唱で、村日赤奉仕団と村婦人会がタイアップして、愛の献血運動に立ちあげた。

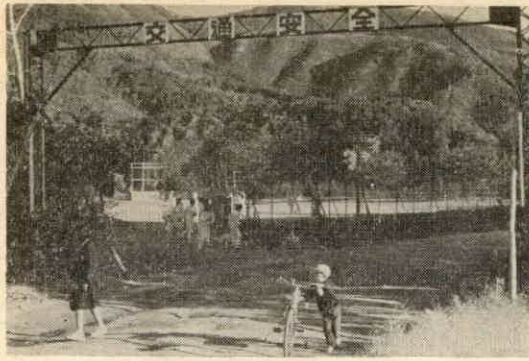
村庁内には、いち早く、芳樹君愛の献血運動本部が設けられ、去る十四、十五日には各戸に愛の献血運動のパンフレットを配付するとともに、村長をはじめ、日赤奉仕団役員、婦人会長らが、二台の広報車で各字を回り「芳樹君に愛の献血を」と呼びかけた。

その後、毎日のように献血の申し込みが本部に届いていきます。

みなさんのあたたかい協力をお願いします。

なお、採血には、県の「まごころ号」の来村が決まっているが、申し込まれた方々には詳しい日取りをご連絡します。

村庁内には、いち早く、芳樹君愛の献血運動本部が設けられ、去る十四、十五日には各戸に愛の献血運動のパンフレットを配付するとともに、村長をはじめ、日赤奉仕団役員、婦人会長らが、二台の広報車で各字を回り「芳樹君に愛の献血を」と呼びかけた。



内城田中前の交通安全アーチ

交通安全アーチ

度会支部が建てる

伊勢交通安全協会度会支部（西村己吉支部長）では、通学する学児らを、交通事故から守ろうと、交通安全の大アーチを各小中学校前の県道に建てた。製作費は、約二十万円ですべて同支部の経費でまかなわれた。このアーチは、高さ四・九尺、巾九・六尺の鉄

骨製の立派なもので、内城田小前、内城田中前、中川小前、小川郷小前、一之瀬小前の五カ所に建てられたもので、グリーンに色どられたアーチの中央に交通安全の赤文字が、くっきりとうかび、運転する人たちの注意をよびつけている。製作費は、約二十万円ですべて同支部の経費でまかなわれた。このアーチは、高さ四・九尺、巾九・六尺の鉄



献血を呼びかける広報班

軍人恩給が増額

十月一日から

このほど恩給法等の一部改正が行なわれ、旧軍人の恩給などが二〇%増額されることになった。旧軍人などで支給制限で恩給を受けられなかった人も、抑留加算や戦地指定の追加で新しく受給権ができたなど有利になった。その概要は次のとおり。

① 恩給の増額

本年十月一日から、二〇%増額されるが、受給額の改定などは、すべて恩給局で行なわれるので、手続きの必要はない。

② 旧軍人、軍属の抑留加算と戦地指定の追加

昭和二十年九月二日から引続き海外にいた旧軍人軍属には、同日以降帰国するまでの在職期間一月につき一月の加算。また、満州、樺太、北緯三十八度以北の朝鮮の地域は、昭和二十年八月九日から、同年九月二日まで、一月につき三月の加算される。

これらの加算によって、新しく受給権のできる人は十月一日から申請書の受付が開始されているので、度会村庁民政課へご相談下さい。

日本一は度会茶で

出品対策委を設ける

明年十月、伊勢市で開催予定の全国茶品評会に、お茶の日本一は度会でと、このほど全国品評会度会茶出品対策委員会が設けられ、委員十二人が、村長から任命された。

この対策委員会は、品評会によい茶を出品するため、まず、品評会用の原料園（五アール単位）を指定して

勢市で開催予定の全国茶品評会に、お茶の日本一は度会でと、このほど全国品評会度会茶出品対策委員会が設けられ、委員十二人が、村長から任命された。

この対策委員会は、品評会によい茶を出品するため、まず、品評会用の原料園（五アール単位）を指定して

第一保育所に電話

（一之瀬局十六番）

九月二十七日から、第一保育所に電話が取り付けられました。ご利用下さい。

大型車もらくらくと

平生の村道八二〇メートルを拡幅

平生地内の県道と本郷地区を結ぶ村道の改良（一部新設）工事の起工式が、さる十七日、午前九時、現地に、大野村長をはじめ、清水村議会議長、西井産業土木委員長、地区選出村議、地元から松田年男区長、潰地関係者ら二八名が集まって行なわれた。

この本郷地区は、平生区約八割の家が建ち並ぶ、いわば、同区を中心地だが、大正十二年につけられたという二、三請負で工事が進められてきているだけで、カーブも多く、延長は、八二〇メートル（このうち改良区間五四〇メートル、新設区間二八〇メートル）、巾員四、五間（二八〇メートル）、巾員四、五間、工事費三百万円、なお、県道からの取付口約二一〇メートルは、昭和一五年に巾員四に拡幅されている。



クワ入れする大野村長

度会村の人口

八、六八二人 — 国勢調査

十月一日に行なわれた国勢調査の結果がまとまった。これによると、本村の総人口は、八、六八二人で、昭和三十五年の国勢調査に比べて、七〇一人（八％）の減、男子人口四、一三一人、女

昭和40年国勢調査

人口総数	男	女	世帯数
400	196	204	83
337	172	165	73
313	150	163	68
164	77	87	34
387	191	196	89
228	102	126	48
105	52	53	21
160	85	75	36
187	96	91	41
315	151	164	72
354	169	185	71
829	398	431	192
604	299	305	122
255	134	121	51
253	118	135	53
276	142	134	53
89	44	45	16
88	43	45	18
81	36	45	16
268	131	137	58
236	114	122	50
197	99	98	39
189	94	95	33
85	38	47	15
203	100	103	38
100	43	57	19
175	89	86	38
159	72	87	35
177	79	98	40
127	63	64	28
256	129	127	59
360	160	200	70
609	309	300	119
116	56	60	23

計 8,682 4,231 4,451 1,821



内城田小が中日賞

学校花壇コンクール

校庭を花いっぱいにと、県教委・中日新聞が行なったフラワー・ブラボーコンクール（F・B・C）学校花壇コンクールは、県下百校の間で争われたが、本村から参加した内城田小が見事、中日賞（第四位）に輝き、十一月十四日、名古屋科学会館で表彰を受けることになった。

内城田小は、第一地方審査（伊勢教育事務所管内）で、優秀校に選ばれ、地方審査の選抜校十一校で、最終審査が行なわれた結果、中日賞を受けたもの。

なお、グランプリ賞（第一位）は上野市の上野小。（写真は中日賞を受けた内城田小の花壇）

子人口四、四五一、世帯数は、一八二二世帯となっている。

なお、本村は調査結果の集計を早く行なったので、三重県知事から感謝の電報を受けた。

みなさんのご協力と、調査に当たられた調査員の方々に厚くお礼申し上げます。

母子協力員に

大西ふささんら五名

母子家庭の相談や指導にあたり、度会村母子協力員に、次の方々が、三重県知事から、委嘱をうけました。

大西ふさ（棚橋）黒井きみ（下久具）森本こいそ（長原）泰道きそ枝（小川）三浦いく子（脇出）

運転者の一日講習を受けたい方へ

さる十月二十二・二十三日、自動車運転免許証の所持者一日講習会を行ないました。当日、受講されなかった方は、至急、村内各駐在所で講習を受けて下さい。

運転免許証と会費百円持参して下さい。

「社会を明るくする運動」の作品募集

本村から六人入賞

度会郡保護司会が、郡内の小中学校から募集した「社会を明るくする運動」のポスター、習字、作文で、本村から、習字の部に三人、作文の部に三人が入賞、近く表彰状と記念品が大野村長から伝達される。応募総数一八七点

本村関係の入賞者

〔習字の部〕

△第二位 上村淑子 (中川小六年)▽第三位 山下真知子 (内城田中三年)▽佳作 東出さとみ (中川小四年)

〔作文の部〕

▽第二位 山本弘心 (中川小

麻加江駐在所に樋口巡査着任

樋口巡査着任

十月一日の伊勢警察署の人事異動で、麻加江駐在所の井上淳磨巡査が、伊勢警察署警備派出所へ転勤、後任に、樋口紀一巡査が赴任された。

樋口巡査は、これまで、伊勢警察署勤務、松阪市出身、二十八才、一女のババ、



樋口巡査

広報板

税についてご相談

伊勢税務署で

11月1日から10日までの、納税者の声を聞く「旬間」中、伊勢税務署では、税についての不満や苦情のご相談をうけます。ご利用下さい。

小児マヒ予防

生ワクチン投与のお知らせ

小児マヒ予防の生ワクチン投与を、次のとおり行ないます。

11月2日(10時~10時30分)中川小学校、同(11時~11時30分)内城田小学校、同(1時30分~2時)小川郷小学校、同(2時30分~3時)一之瀬小学校。

対象者①S38・11・1~S40・1・30の者で、投与を1回受けた人
②S40・2・1~S40・7・31の者

料金 (A)前年度の村民税の所得割納付者...60円 (B) 均等割のみ納付者...無料

11月の母子検診

11月の母子検診は、次のとおり。

〔乳幼児検診〕いずれも2時

11月5日中川小学校、12日母子健康センター、

19日一之瀬診療所、26日第4保育所

〔妊産婦検診〕いずれも2時

母子健康センターで

11月10日、17日、24日。母子手帳お忘れなく。

美典の祭典

内城田小学校六年 清水良一



ゆうぎがはじまりました。わたしの妹も、おどっているの、いしょうけんめい見えていました。

バスからおりたら、ぼうの先に、紙でつくった花が、たくさんかざってありました。赤や、きい、そのほか、いろいんな色の花でした。バスセンターのちかくには、テントがはってありました。ぼくは、「いつものバスセンターとちがっているなあ」とおもいました。

でも、わたしは、足が悪いので、今年はずることができません。だから、がっかりです。でも、クラスの和美ちゃんも、耳いたで、走らなかつたので、和美ちゃんといっしょうけんめい、おうえんしました。

日よう日、しんるいの人たちと、伊勢へ、まつりを見に行きました。

でも、わたしは、足が悪いので、今年はずることができません。だから、がっかりです。でも、クラスの和美ちゃんも、耳いたで、走らなかつたので、和美ちゃんといっしょうけんめい、おうえんしました。

バスからおりたら、ぼうの先に、紙でつくった花が、たくさんかざってありました。赤や、きい、そのほか、いろいんな色の花でした。バスセンターのちかくには、テントがはってありました。ぼくは、「いつものバスセンターとちがっているなあ」とおもいました。

でも、わたしは、足が悪いので、今年はずることができません。だから、がっかりです。でも、クラスの和美ちゃんも、耳いたで、走らなかつたので、和美ちゃんといっしょうけんめい、おうえんしました。

大まつり

小川郷小学校二年 小林孝

きょうは、たのしい運動会です。わたしたち四年生の、百びきようそうは、二番目です。

こどもの広場



かでした。はじめにおまわりをして、そのつぎに池に行きました。こいがないのかと思ったら、木のかげに、かくれていました。

いちばんあとに、白い馬を見ました。ぼくは、その馬はとしよりだなあと、おもいました。

運動会

小川郷小学校四年 鈴木恵子

でも、わたしは、足が悪いので、今年はずることができません。だから、がっかりです。でも、クラスの和美ちゃんも、耳いたで、走らなかつたので、和美ちゃんといっしょうけんめい、おうえんしました。

バスからおりたら、ぼうの先に、紙でつくった花が、たくさんかざってありました。赤や、きい、そのほか、いろいんな色の花でした。バスセンターのちかくには、テントがはってありました。ぼくは、「いつものバスセンターとちがっているなあ」とおもいました。

でも、わたしは、足が悪いので、今年はずることができません。だから、がっかりです。でも、クラスの和美ちゃんも、耳いたで、走らなかつたので、和美ちゃんといっしょうけんめい、おうえんしました。

山羊の種付

一之瀬農協で

県有の種雄山羊が、一之瀬農協に貸付られ、森田利之助氏(脇出)で飼育されています。日本ザイネン種、五才、種付料(七〇〇円)

村に良いブランドがないた百人。

本村勢振わず

郡市中学陸上競技大会

度会郡、伊勢市、中学校陸上競技大会は、快晴に恵まれた十月九日、伊勢市の倉田山中学校に、郡市二十七校の男女選手四百余人が参加して開かれた。

度会村からは、四十五人の男女選手が出場、活躍が期待されたが、各種目ともに振わず、わずかに女子走巾とびで中西恵選手(小川郷中)が六位に入賞した。この大会を觀戦した一之瀬中の倉田校長(現在、郡体育連盟会長)は、敗因について、

白井・中村両教諭が

研究発表

郡教育研究大会

十月二十九、三十日の二日間、小俣小学校で開催される度会郡教育研究大会に、本村の白井弘之教諭(内城田中)が「バス学習について」、また中村正行教諭(一之瀬小)が「意欲的な学習について」、それぞれ研究発表を行なう。

参加者は、郡の校長、教職員、地教委、PTAなど約六百人。